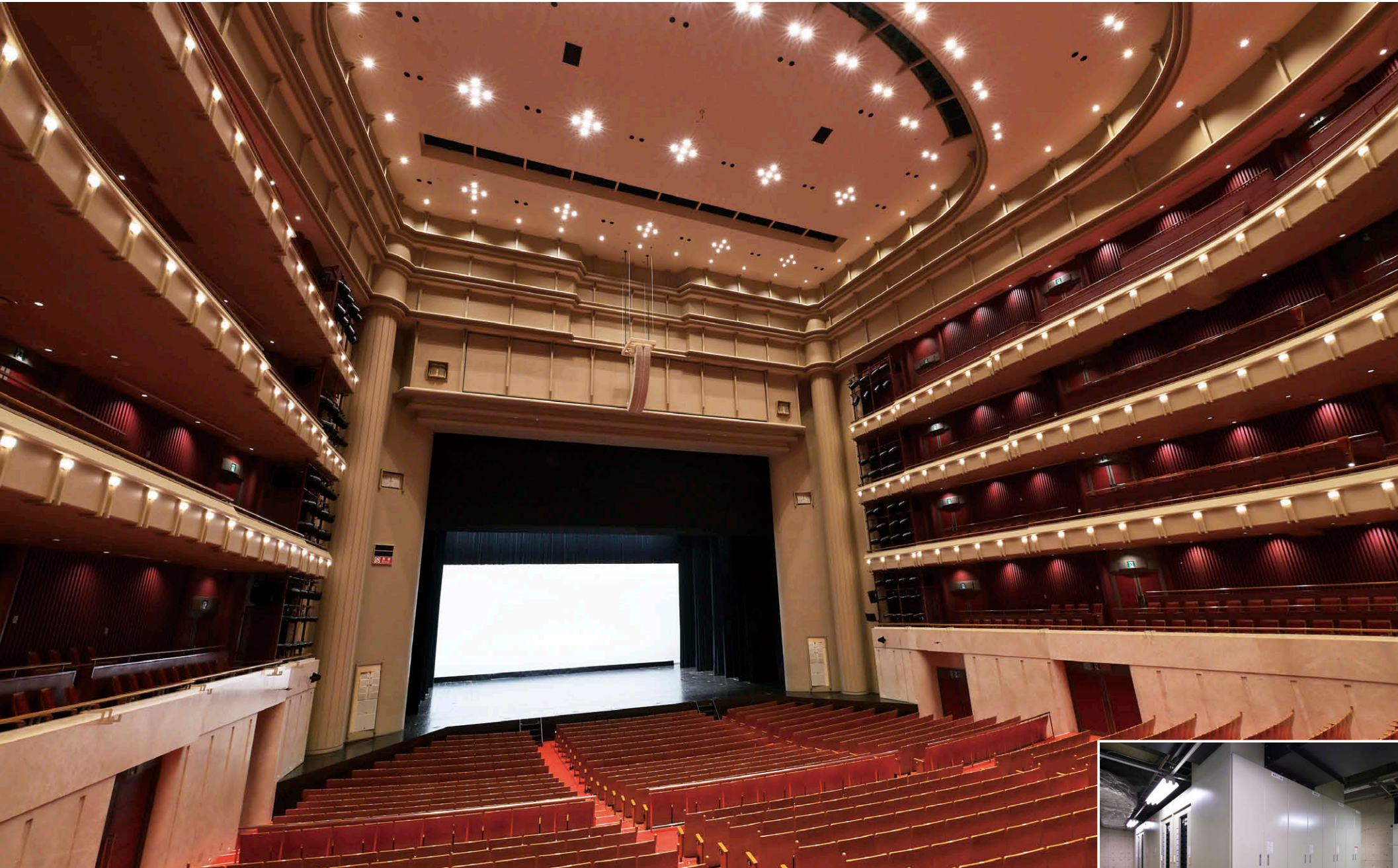


横須賀芸術劇場は開館から約30年を経て、天井耐震化工事のため2024年7月から2026年8月まで休館し、9月にリニューアルオープンしました。休館中に照明設備も更新され、舞台照明、客席照明のLED化、調光操作卓の入れ替えなど、最新の照明設備が整い、従来に比べて大幅な省エネ化を実現しました。

横須賀芸術劇場大劇場は、平土間を4層のバルコニー席が囲む馬蹄式の本格オペラハウス仕様となっています。どの席からも舞台が近く、音響面も優れ、クオリティの高い鑑賞環境が特徴です。オペラをはじめバレエ、コンサート、演劇、ミュージカルなどの舞台芸術の上演が可能で、これまで4,400を超える公演が催され、延べ530万人を超える観客を集めてきた、横須賀の文化発信拠点です。



【物件概要】
所在地：神奈川県横須賀市本町3-27
施主：横須賀市
設計：株式会社日総建
施工：東芝ライテック・秋原通信特定建設工事共同企業体
竣工：2026年4月



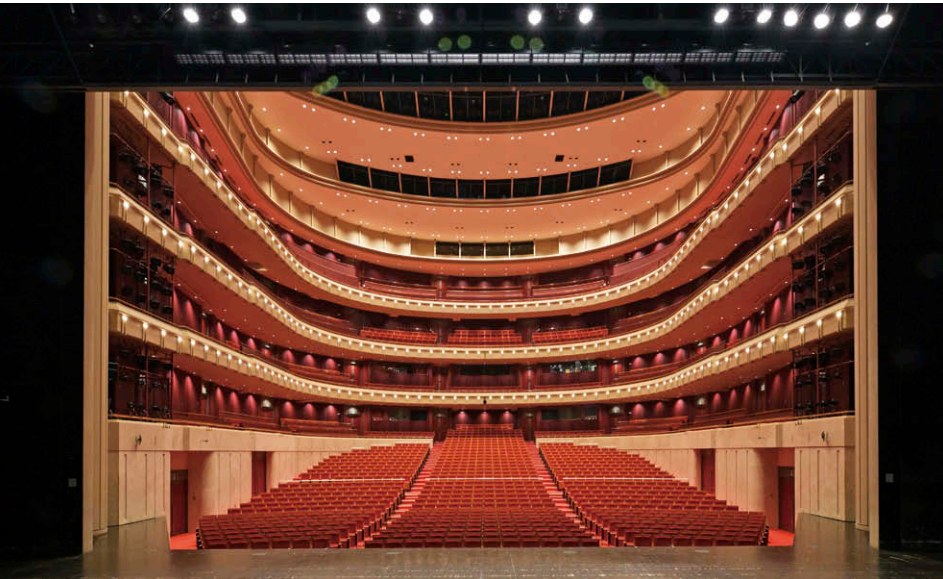
客席照明 客席にはLEDシアターシリーズダウンライト②③とLEDシアターシリーズ電球システム①を採用

幅広い舞台芸術の上演に対応する最新の照明設備へ更新し、大幅な省エネも実現。

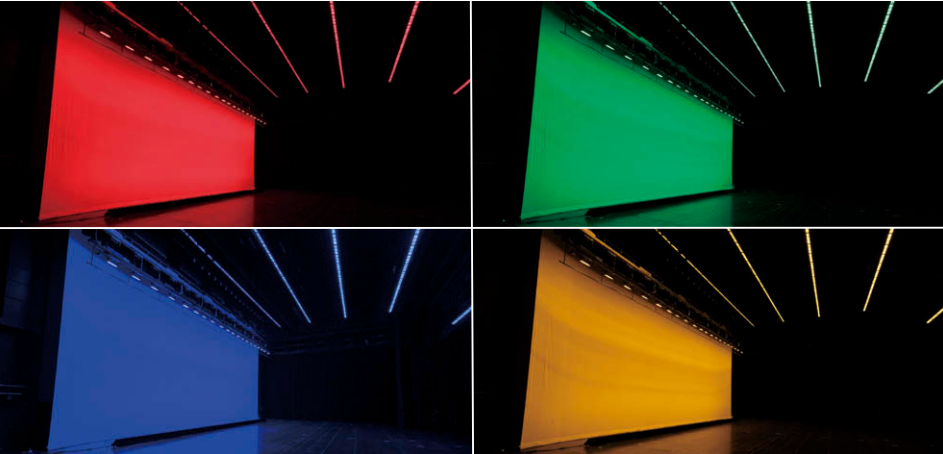
今回の照明設備のリニューアルではスポットライトを除く既設のハロゲン器具をLED器具へ更新しました。客席は平土間からバルコニー席がU字形に4層に連なり、天井高はビル5階分に相当し、約1,800席を擁する巨大な空間になっています。この客席を照らす照明として調光時に色温度が変化しハロゲン電球同様の特性を持つLEDシアターシリーズダウンライトに更新し、劇場空間の雰囲気をもそのままLED化しました。バルコニーのブラケットにはLEDシアターシリーズ電球システムを採用。客席照明は合わせて686台の更新となり、大幅な省エネとランニングコ

スト低減を実現しています。

舞台照明設備には、フルカラーLEDボーダーライトおよびフルカラーLED水平ライト（ロアー・アッパー）を採用しました。広色域のカラー表現と高演色な白色を両立し、優れたカラー制御の操作性と効率性を備えることで、幅広い舞台芸術において柔軟で高度な演出を可能にしました。調光操作卓にはフルカラーLED器具に対応し操作を感覚的に行えるLICSTAR-V TypeJを採用し、演出の再現性を高めています。



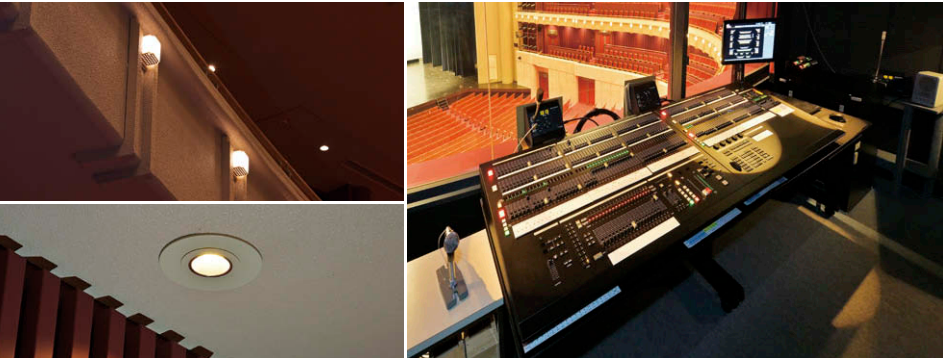
客席照明 舞台側から見た客席の照明



舞台照明 フルカラーLEDボーダーライト⑥とフルカラーLED水平ライト④⑤による表現例



主幹調光器盤は調光ユニットを一部直ユニットに交換



客席照明 LEDシアターシリーズ電球システム①（上）とダウンライト②（下）

調光室 調光操作卓LICSTAR-V TypeJ⑦

主な掲載器具一覧					
設置場所		器 具 名（品名）	形 名	台数	消費電力
ホール	客席照明	① LEDシアターシリーズ電球システム DC LED電球（ミニクリプトン形フロストタイプ）	LDADC7LH-E17/D-AL	262	6.5W（指定直流電源専用）
		② LEDシアターシリーズダウンライト	AL-LED-TDL-S	229	30W（100V）
		③ LEDシアターシリーズダウンライト	AL-LED-TDL-LS	195	91.5W（100V）
	演出照明	④ フルカラーLED水平ソングライト ロアー水平ソングライト エクステンドタイプ	AL-LED-LHE-SR1-2	20	195W（100V）
		⑤ フルカラーLED水平ソングライト アッパー水平ソングライト エクステンドタイプ	AL-LED-UHE-SR1-2	40	195W（100V）
		⑥ フルカラーLEDボーダーライト	AL-LED-BL-SR1-2	92	149W（100V）
調光室	⑦ 調光操作卓	LICSTAR-V TypeJ	一式	—	